

## 10. 小樽堺町通り観光案内所 (小樽市・小樽堺町通り商店街振興組合) ～「小樽のおもてなし」が出来るよう商店街に観光案内所をオープン～

### ■ 新しい商店街振興組合の誕生

堺町通りは、かつて、石造りや煉瓦づくりの建物が立ち並ぶ問屋街だった。いまでは、小樽運河ブームに乗り、道内・道外客、外国人客を問わず、小樽市内で最も観光客が行き交うストリートに変身。当時を思わせる趣のある建物に、ガラス工芸、オルゴール、スイーツ、そして魚介類などの特産品がマッチしたことで、多くの観光客を呼び込んでいる。

観光関連施設がないところに、自然発生的に店舗が張り付いたため、環境整備や冬道対策などの課題に対して後手を踏んでいたことから、平成24年に若手経営者が中心となり、「小樽のおもてなし」ができるような商店街を目指して組合が結成された。

### ■ 観光案内所で観光客をおもてなし



平成26年3月に、メルヘン交差点の一角の空き地に観光案内所がオープン。英語、韓国語も対応できるスタッフを常駐し、3人体制で毎日、対応してくれる。ここを訪れる人の6割弱は日本人で、残り

4割以上が外国人。外国人の中では、中国や東南アジアの人が多いという。

問い合わせも色々で、「どこを見れば良いか」「両替所はどこにあるか」「おいしい食べ物は」

などと様々だ。また、小樽のことだけではなく、札幌や北海道全体のことも聞かれることも。このため、日夜、情報収集と勉強は欠かせないという。



### ■ おもてなしと誰もが楽しめる商店街へ

森川理事長は、「小樽観光をしっかりと支えることができる環境整備を行い、訪れる皆様に対し『小樽のおもてなし』が出来るよう取組んで、『誰もが楽しめる商店街』であることを全国、海外に発信・PRしていきたい」と語る。

これまで横のつながりのなかった商店街が、組合設立を契機に、観光案内所設置をはじめ毎月行う清掃活動、「堺町イケメン図鑑」「ゆかたコンテスト」などの事業を通して一体感が強くなり、商店街に対する意識改革に繋がったという。

清掃活動などにより、ゴミは格段に減少し、排雪対策などの自主的な取組が進み、環境整備の面で大きな成果が表れている。

また、外国人観光客の利便性向上には、Wi-Fiの整備が必要であるが、現在は案内所周辺しか整備されていない。街区すべてで対応できる環境にしたいとの思いはあるものの、設置費やランニングコストの面で課題となっている。

照会先 (運営主体等) ■小樽堺町通り商店街振興組合  
小樽市堺町6-11 大正硝子館堺街店2階  
TEL 0134-27-1133  
HP (<http://www.nakajima-s.com/>)